事業番号	10 02 04 事業改善	シート(令和4年度実施事	業分)	□当初要求	□当初子	- 算案 ■補正予算案 □点検
事業名	林業基盤整備事業			林務部	課·室	信州の木活用課
ず 未 石			実施期間	S39 ~	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp
	総 合 5 1	い年 計 画(しあわせ信州	創造フ	プラン 2.0)		
8つの 重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現	見				
総合的に展開 する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の	の推進 3-8 生活を支える地域交	通の確保			

1 現状と課題

		県産材の効率的、安定的な供給、充実した森林資源の有効活用を図るを一体的に整備し、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業 (里山の集約化、高性能林業機械の導入及び路網の整備により低コスト	・木材産業の構築を目指す。							
	これまでの 取組	里山の集約化、高性能林業機械の導入、オペレータ養成、県営林道の開設、補助林道整備、森林作業道整備等								
I		課題	今後の方向性							
	の点検結果・	・作業の効率化及び安全性の観点から高性能林業機械の需要が高	・森林整備等を実施するための施業同意の取得に取り組む主体を支援し、里山の森林整備の集約化を促進。 ・事業計画内容から事業の優先順位を決定し、効果的な高性能林業機械の導入の促進を図る。 ・林内作業道だけでなく、充実した森林資源の有効活用を図るため、							

2 令和4年度事業内容

補正予算の ポイント ・ 主な取組 (予定)	 「高性能林業機械導入推進事業・国庫補助金の内示額減少に伴う減額 ✓ 地域で進める里山集約化事業・事業計画変更に伴う減額 ✓ 森林路網DX推進事業・事業費確定に伴う減額 ✓ 森林整備に直結する作業道整備事業・国庫補助金の内示額減少に伴う減額 ✓ 公共林道事業・事業費確定に伴う減額
DX、ゼロカーボン、 共生社会づくり、 学びの県づくり に資する取組	【DX】 森林を管理するための社会基盤である森林路網について、GISやGNSSを活用し、精度の高いデジタル情報として整備、森林・林業関係者が互いに情報を共有できる仕組みを構築する。 【ゼロカーボン】 ・高性能林業機械を導入し木材生産を効率的に進めることで、持続的な林業・木材産業の振興及び森林の保全を図り、CO2の固定・吸収に寄与する。 ・木材の搬出や森林の整備に必要な林内路網を整備することにより、持続的な林業・木材産業の振興及び森林の保全を図り、CO2の固定・吸収に寄与する。

	ŧ	指標の状況及び目標値 [/ :改善、\ :悪化、→:変化なし、一:数値なし]								区分(単位:千円)		R2年度	R3年度	R4年度							
No	0		成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度 目標値		-	前年度繰越	734,500	717,179	683,472					
1	里山	山の集	約化	ha	263	333	7	247	_	450	事	予算額	当初予算	976,472	985,874	938,160					
ŀ				110	200	000			_	100	業		補正予算	49,406	-41,774	-241,412					
		勺路網	密度	m/ha	21.1	21.4	1	21.7	1	21.6	コ								合計(A)	1,760,378	1,661,279
3											スト		うち一般財源	41,629	81,799	47,358					
4											ž		· 算 額(B)	1,038,883	975,571						
5													職員数(人)		24.5	35.5					
3	設定理由	職員数(人) 34.5 34.5 35 35 34.5 34.5 35 34.5 34.5 34.5 35 35 34.5 34.5 34.5 34.5 34.5 34.5 35 35 35 35 35 35 35							333												

事業番号	10 02 04	事業改善シート(令和4年度実施事業	分)	□当初要求	□当初言	予算案 ■補正予算案 □点検
事 業 名	林業基盤	整備事業	部局	林務部	課·室	信州の木活用課

	事業 [o.		細事業	名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算			
	1	林業基盤整備事	業		100,120 千円	95,409 千円	当初 124,229 補正 -69,000 千円			
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令	7和4年度 実施内容(予定)					
1	高性能業	E林業機械導入推進事	補助金	・素材生産コストの低減と労働等 支援 ・ <u>国庫補助金の内示額減少に</u>		図るため、高性	能林業機械の導入を			
2	地域で業	で進める里山集約化事	交付金	・森林税を活用し、里山の小規意等の整備を支援・事業計画変更に伴う減額	模所有者等の系	条林整備を進め	るために必要な施業同			

	事業 lo.		細事業名		R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算			
	2	林道整備事業			1,660,258	1,565,870	当初 813,931 補正 -172,412			
					千円	千円	千円			
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令	和4年度 実施内	內容(予定)				
1	特定林	木道維持管理事業費	補助金	特定林道に対する財政支援を 【1路線、約17kmの維持管理】	行い適切な維持	管理と通行の多	安全を図る			
2	森林區	各網DX推進事業	直接委託	・森林路網(林道)のデジタル情報収集調査・森林路網のデジタル情報管理体制の構築・事業費確定に伴う減額						
3	森林整備に直結する作業道 整備事業 補助金			・森林整備や間伐材の搬出を行うための作業道開設等に対する補助 ・国庫補助金の内示額減少に伴う減額						
4	直接 公共林道事業 補助金			・森林資源を効率的、安定的に供給する基盤となる林内路網を整備 ・ <u>事業費確定に伴う減額</u>						
5	県単林	木道改良事業	補助金	地域の重要路線であり、一般者の入込みの多い特定林道の機能回復を図るための 工事に係る助成 【特定林道(南アルプス線、奈川安曇線)2路線】						